

# とうきょう森づくり貢献認証制度

(二酸化炭素吸収固定量評価)



「森林整備サポート認定制度」

様式記入例

(様式1-1)

平成27年 4月 1日

東京都知事 様

申請者 住所 東京都千代田区〇〇町〇-〇  
氏名 森林 太郎 印

「森林整備サポート認定制度」

## エントリーシート

森林整備サポート認定制度実施要領第3条の規定により、森林整備サポート認定制度への参加を下記のとおり申請します。

記

### 1 森林整備を必要とする森林

森 林 の 所 在 地	東京都あきる野市あきる野〇丁目〇番地		
林 小 班 名 ※	101林班ほ小班、102林班へ小班		
対 象 面 積	3.00ha		
必要な森林整備の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 下刈	<input type="checkbox"/> 除伐	<input type="checkbox"/> 間伐
実施可能な期間	1ヶ月		
森林整備資金所要額の内訳	提供資金：200,000円	自己資金：100,000円	補助金：600,000円

※林小班名が不明な場合は記入不要。

### 2 申請者の連絡先等

所有者との関係	森林所有者本人	代理人※
連絡先電話番号	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
F A X	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
e - m a i l	〇〇〇@〇〇.ne.jp	

※代理人が申請する場合は、「委任状」（様式1-1附）を添付し提出する。

(様式1-1附)

平成27年 4月 1日

東京都知事 様

「森林整備サポート認定制度」

## 委任状

私が所有する下記の森林について、森林整備サポート認定制度による森林整備を希望します。また、下記の者を代理人と定め、本制度に関する一切の手続きを委任します。

記

森林の所在地	東京都あきる野市あきる野〇丁目〇番地
林小班名※	101林班ほ小班、102林班へ小班
対象面積	3.00ha
代理人	住所 東京都あきる野市秋川〇丁目〇番地 団体名等 〇〇組合 代表者名 秋川 太郎 連絡先 042-〇〇〇-〇〇〇〇

※林小班名が不明な場合は記入不要

森林所有者 住所 東京都千代田区〇〇町〇 - 〇  
氏名 森林 太郎 印

(様式1-2)

平成27年 4月 1日

東京都知事 様

申込者 住所 東京都新宿区〇〇町〇 - 〇  
企業等名称 フォレスト環境整備  
代表者名 山林 太郎 印

「森林整備サポート認定制度」

## 森林整備サポート協賛・実施申込書

森林整備サポート認定制度実施要領第3条第2項の規定により、森林整備サポート認定制度への参加を下記のとおり申し込みます。

記

### 1 森林整備協賛・実施内容

① 森林整備方法	<input checked="" type="checkbox"/> 森林整備資金の提供(森林整備協賛者) <input type="checkbox"/> 森林整備を自ら実施(森林整備実施者)
② 資金拠出予定額	〇〇〇〇〇〇円
③ 希望する森林整備面積	<input type="checkbox"/> ~0.5ha未満 <input type="checkbox"/> 0.5ha以上~2ha未満 <input checked="" type="checkbox"/> 2ha以上~5ha未満 <input type="checkbox"/> 5ha以上
④ 希望する森林の場所(複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な対象市町村( <u>あきる野市</u> ) <input type="checkbox"/> アクセスが容易な場所を希望 <input type="checkbox"/> 特になし
⑤ 希望する活動(複数回答可) ※上記①で「森林整備を自ら実施」にチェックした方のみ	<input type="checkbox"/> 下刈 <input type="checkbox"/> 除伐 <input type="checkbox"/> 間伐
その他記事欄	

### 2 連絡先

担当者	フォレスト環境整備 森林整備課 山谷 太郎
電話	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
FAX	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
e-mail	〇〇〇@〇〇.ne.jp

(参考様式1-1)

## 森林整備サポート認定制度協定書

(森林整備協賛者用)

森林整備協賛者(以下「甲」という。)と森林所有者等(以下「乙」という。)とは、乙が実施する森林整備活動について甲が資金提供することについて、次のとおり協定を締結する。

(森林整備の実施)

第1条 乙は、○の所有する次に掲げる森林及び土地について、甲と乙とが協議して作成する森林計画実施計画書(以下「実施計画」という。)に基づき森林整備活動を実施するものとし、甲はその資金として第2条に定める資金を提供する。

森林及び土地の所在地	地目	面積(ha)	備考
東京都あきる野市あきる野○丁目○番地	山林	3	

(資金提供額)

第2条 甲は、実施計画に基づき乙が行なう森林整備活動に対して、金○○○○○○円の範囲内で資金を提供する。

(活動の実施)

第3条 乙は、実施計画に基づき森林整備活動を行なおうとするときは、甲に対して、<甲乙間で定める期間ごと＝例えば、四半期ごと、1年ごとなど>実施しようとする「林小班又は地番」ごとの整備内容及び費用の内訳を書面で示し、あらかじめ甲の承認を得るものとする。

2 乙は、実施計画に基づく森林整備活動を林業事業体に委託して実施することができる。

(資金の交付及び精算等)

第4条 甲は、前条第1項により承認した乙の森林整備に係る資金について、乙の請求に基づき<前払い又は確定払い>で支払うものとする。

2 乙は、前項により甲から提供を受けた資金を適正に管理しなければならない。

3 乙は、第1項に規定する期間経過後は、甲に対して速やかに当該期間中の森林整備の実施状況及び森林整備に要した費用についての精算報告を行う。この場合において、当該資金に剰余額が生じた場合は甲に返還するものとする。ただし、甲乙の協議により、

当該剰余金を実施計画のうち今後実施する森林整備活動の資金の一部として繰り越すことができる。

(立木の所有権)

第5条 第1条に定める土地内の立木の所有権は、甲の資金により植栽した立木も含め乙が有するものとする。ただし、甲の資金により乙が行う森林整備活動に伴って発生した伐採木の利用は、甲乙協議の上決定する。

(土地の返却)

第6条 甲は、使用期間満了後に、立木が育成されている状態で乙に返却するものとする。ただし、自然災害（雪害、風害等）により立木が枯死した場合や、乙の同意を得て被害木処理のために皆伐した場合はその限りではない。

(信義誠実の尊重)

第7条 甲、乙は、相互に協力し、誠実にこの協定内容を履行するものとする。

(その他の事項)

第8条 この協定の履行に必要な事項であって、この協定に定めのないもの及び協定の事項に疑義が生じたときは、甲乙協議の上定めるものとする。

この協定締結の証として、この協定書を2通作成して、当事者署名の上、各自その1通を保有する。

平成27年 4月 1日

甲 (森林整備協賛者) フォレスト環境整備  
代表 山林 太郎

乙 (森林所有者等) 森林 太郎

※「様式1-5 森林整備実施計画書」提出の際には、本協定書の写しを添付すること。

(参考様式1-2)

## 森林整備サポート認定制度協定書

(森林整備実施者用)

森林整備実施者(以下「甲」という。)と、森林所有者等(以下「乙」という。)とは、甲が実施する森林整備活動について、次のとおり協定を締結する。

(森林及び土地の使用許可)

第1条 乙は、次に掲げる森林及び土地について、別添「森林整備実施計画書」に基づき、甲が行う森林整備活動に対して、甲が使用することを許可する。

森林及び土地の所在地	地目	面積(ha)	備考
東京都あきる野市あきる野〇丁目〇番地	山林	3	

(使用期間)

第2条 この森林及び土地の使用期間は、平成27年5月1日から平成28年4月30日までとする。ただし、甲又は乙から期間を延長したい旨の申し出があった場合は、甲乙協議の上、延長することができるものとする。

(活動の実施)

第3条 甲は、乙と協議して作成する森林整備実施計画書に基づき、森林整備を実施するものとする。

- 2 実施計画に基づく森林整備の経費は、甲が負担する。
- 3 甲は、活動計画に基づく森林整備活動を林業事業体に委託して実施することができる。
- 4 甲は、前3項に基づき森林整備に着手する場合には、あらかじめ乙に実施期間、実施方法等を通知するものとする。

(立木の所有権)

第4条 第1条に定める土地内の立木の所有権は、甲が植栽した立木も含めて乙が有するものとする。ただし、甲が行う森林整備活動に伴って発生した伐採木の利用は、甲乙協議の上決定する。

(土地の返却)

第5条 甲は、使用期間満了後に、立木が育成されている状態で乙に返却するものとする。ただし、自然災害（雪害、風害等）により立木が枯死した場合や、乙の同意を得て被害木処理のために皆伐した場合はその限りではない。

（信義誠実の尊重）

第6条 甲、乙は、相互に協力し、誠実にこの協定内容を履行するものとする。

（その他の事項）

第7条 この協定の履行に必要な事項であって、この協定に定めのないもの及び協定の事項に疑義が生じたときは、甲乙協議の上定めるものとする。

この協定締結の証として、この協定書を2通作成して、当事者署名の上、各自その1通を保有する。

平成27年 4月 1日

甲 （森林整備実施者） フォレスト環境整備  
代表 山林 太郎

乙 （森林所有者等） 森林 太郎

※「様式1-5 森林整備実施計画書」提出の際には、本協定書の写しを添付すること。



(様式1-5)

平成27年 5月 1日

東京都知事 様

森林所有者等 住所 東京都千代田区〇〇町〇 - 〇  
名称  
代表者名 森林 太郎 印

森林整備協賛・実施者 住所 東京都新宿区〇〇町〇 - 〇  
企業等名称 フォレスト環境整備  
代表者名 代表 山林 太郎 印

「森林整備サポート認定制度」

## 森林整備実施計画書

森林整備サポート認定制度実施要領第3条第4項の規定により、別紙のとおり森林整備を計画します。

なお、本計画書は森林所有者等 森林太郎 と森林整備協賛・実施者 フォレスト環境整備 が、協議の上作成したものです。

(別紙)

森林整備計画内容

林小班名 もしくは地番	対象面積 (ha)	整備の種類	実施期間	樹種	林齢	実施方法	備考
101 林班ほ小班	1 ha	下刈	1 ヶ月	スギ	1 年生		
102 林班へ小班	2 ha	下刈	1 ヶ月	ヒノキ	1 年生		

(様式1-7)

平成27年 5月 1日

東京都知事

様

森林整備協賛・実施者 住所 東京都新宿区〇〇町〇-〇  
企業等名称 フォレスト環境整備  
代表者名 山林 太郎 印

「森林整備サポート認定制度」

## 森林整備実施報告書

森林整備サポート認定制度実施要領第3条第5項の規定により作成した「森林整備実施計画書」に基づく森林整備を実施しましたので、同条第8項の規定により、別紙のとおり報告します。

※別紙は、「林小班」「樹種」「林齢」「整備の種類」ごとにお書きください。

(別紙)

No. \_\_\_\_\_

森林の所在地	東京都あきる野市あきる野〇丁目〇番地
林小班名又は地番	101 林班ほ小班、102 林班へ小班
対象面積 (h a)	3.00ha
整備の種類	下刈
実施期間	1 ヶ月
樹 種	スギ・ヒノキ
林 齢	1 年生
実施面積	3.00ha
二酸化炭素吸収量	314.96t-CO <sub>2</sub>
施業実施前写真	写真には必ず日付を入れてください。 (写真がない場合は理由を明記)
施業実施後写真	写真には必ず日付を入れてください。

(様式1-9)

平成27年 6月 1日

東京都知事

様

森林整備協賛・実施者 住所 東京都新宿区〇〇町〇-〇  
企業等名称 フォレスト環境整備  
代表者名 山林 太郎 印

「森林整備サポート認定制度」

## 変更届出書

平成27年 5月 1日付けで提出した様式1-2の内容について、変更が生じたので、森林整備サポート認定制度実施要領第3条第12項の規定により、別紙のとおり変更を届け出ます。